

補正予算特別委員会総務文教分科会会議記録
(補正予算審査)

1. 開催日	平成29年12月8日(金)
2. 場所	議員協議会室
3. 出席議員	栗山泰三座長、隅田雅春副座長、河南克典委員、木戸貞一委員、安井博幸委員、奥土居帥心委員
4. 会議に付した事件	議案第86号 平成29年度篠山市一般会計補正予算(第8号)
5. 議事の経過	<p>9:30 開会</p> <p>栗山座長 開議宣告</p> <p>■教育委員会</p> <p>日程第1 議案第86号 平成29年度篠山市一般会計補正予算(第8号)</p> <p>篠山東部学校給食センター・篠山西部学校給食センター・中央図書館</p> <p>【主な説明】</p> <p>補正予算書に基づき説明</p> <p>【主な質疑】</p> <p>安井委員 東部学校給食センター管理費について、給食配送車の入札の結果、267万5千円の減額となっているが、詳細な説明を求める。</p> <p>教育委員会 給食配送車の更新にあたっては、14社の指名入札としたが、そのうち12社が辞退、さらに入札当日、1社が欠席となった。その結果、残った1社と不落随意契約とした。車両本体価格が設計価格から218万円程度、付属品20万円程度、諸経費数万円が減額となった。</p> <p>安井委員 車両更新に係る予定額は、いくらだったのか。</p> <p>教育委員会 896万5千円を予定していた。</p> <p>安井委員 267万5千円も残額が出たが、給食配送車としての必要な機能は備わっているのか。</p> <p>教育委員会 仕様書のとおり、必要な機能が備わっていることを確認している。</p>

奥土居委員	給食配送車の入札に関して、14社中12社が辞退、1社が当日欠席で、1社のみの応札となったとのことであるが、そういったことはよくあるのか。
教育委員会	特装車両に関して登録がある市内14社に対して、指名競争入札の通知を行った。しかしながら、給食配送車のような特装車両が取り扱えないところや、そのときの業者の業務量により、今回は辞退となったところもあると考える。普通車両の入札であれば、このようなことはないものとする。
奥土居委員	当初予算から約3割も低い応札であるが、予算の積算に問題はなかったのか。
教育委員会	設計にあたっては、ディーラーから見積りを徴取し、その他必要な装備を加味し、値引きを考慮せず積算したもので、問題はないと考える。
奥土居委員	給食配送車のような特殊車両の見積もりは、ディーラーから徴取するものなのか。特装車両業者から見積りを徴せば、何社応札するかも想定できるのではないか。
教育委員会	市内業者から見積りを取れば入札情報が漏れることが懸念されるため、ディーラーから見積りを取ることにしている。
隅田副座長	学校給食センター管理費に関し、両センターの電気代について、今年度から新電力に移行しているが、29年度の見込額は昨年度の決算額に対して何%程度になると見込んでいるのか。
教育委員会	東部学校給食センターは、対前年度比約80%となる見込みである。西部学校給食センターは、約98%となる見込みである。
栗山座長	東部学校給食センターと比較して、西部学校給食センターの電気代は、前年比98%となる見込みとの説明であり、新電力に移行した効果があまり見られないと考えるが、その原因についてはどうか。
教育委員会	西部学校給食センターでは、通常、8時30分から排気ファン等を稼働させている。しかしながら、本年度は5月の連休明け頃から、調理場内の気温が高めであったため、7時45分頃から、排気ファン及び冷房を稼働させた。さらに、近年の気温の上昇とともにスポットクーラーを2台増設し、稼働させたことが電気の使用量増加の要因であると考えている。
栗山座長	前年度並みの電気使用量であった場合、金額ベースで何%削減できたのか。
教育委員会	前年度と同じ使用量であった場合、約10%の削減ができていたと

	考える。
奥土居委員	元々、電気代等は、気候変動等があるので、多目に予算化しているのではないのか。使い方が甘かったということはないのか。
教育委員会	少しでも場内環境を良くしようとする思いが先に立ち、早めに排気ファンと冷房を稼働させたことが、今回の使用量の増加につながったと考えている。
奥土居委員	職場環境を改善しようという思いは理解できる。しかしながら、管理職として、しっかり予算管理することも必要ではないか。
教育委員会	今後、十分留意しながら、予算執行したいと考える。
安井委員	東部学校給食センターでは、調理場内の温度管理のために排気ファン等を早めに稼働させるといったことはなかったのか。
教育委員会	西部学校給食センターは、各部屋が壁で仕切られているとともに、天井も低いため、熱がこもりやすい。しかしながら、東部学校給食センターは調理場が吹き抜けとなっており、天井も高いことから、早めに排気ファンや冷房を稼働させて対応するまでの状況ではなかった。
木戸委員	図書館管理運営費について、開館当初から使用しており、不具合が生じていることから視聴覚機器を更新するとの説明であったが、具体的にどのような機器を更新するのか。
教育委員会	DVDプレーヤーやプロジェクター、ポータブルミキサーなどを更新し、利用者サービスの向上を図りたいと考える。
木戸委員	視聴覚機器すべてを更新するということか。
教育委員会	アンプやスピーカーは更新せず、従来のもを使用する。
奥土居委員	丹波ささやまクラブ シネマの会の上映会は、有料なのか。
教育委員会	無料である。上映作品はシネマの会代表者がお持ちのものを使用されている。
奥土居委員	寄附金100万円に対して、更新しようとする機械器具が108万円となっているが、8万円は消費税分なのか。
教育委員会	見積り徴取をしたところ、消費税を含め、108万円となった。
奥土居委員	消費税分は一般財源を充てる仕組みになっているのか。消費税も含めて寄附金で賄うといったルールではないのか。
教育委員会	ご寄附いただいた100万円を最大限有効に使用したいとの思いがあり、消費税分は、一般財源を充てたいと考える。
安井委員	DVDを上映する場合、著作権上、費用が必要となるのではないのか。
教育委員会	上映される作品は代表者の個人所有である。著作権は制作後70年を経過すればフリーとなり、古いものは無料で上映できる。作品によ

って著作権料が発生する場合は、代表者個人が支払っておられる。

市長、教育長が寄附採納の際、確認を取った。シネマの会で上映される作品はすべて著作権の許諾を得た上で上映されている。代表者自身が製作会社へ問い合わせをされており、作品によって費用が発生する場合は、代表者がお支払いをされている。図書館での上映にあたって必要な手続きは遺漏なきようしておられる。

隅田副座長

100万円の寄附を受け、その趣旨を汲んで108万円を予算計上しているが、例えば、他にも更新が必要な機器があるのであれば、今回の寄附金をベースとして、120万円、130万円の予算を計上してもよかったのではないかと。

教育委員会

映像関係の機器については、今回更新しようとするもの以外にはないことから、寄附金で対応できる。

学事課・学校教育課・文化財課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

奥土居委員

特別支援学校教育振興費について、液晶モニターの購入費110万2千円は高いと感じるがどうか。

教育委員会

見積徴取の上、積算している。65インチの液晶モニター3台を購入したいと考える。

奥土居委員

モニターのみの購入か。テレビ台は必要ではないのか。

教育委員会

今回の購入することで、各学部に1台ずつモニターが設置でき、移動の必要がなくなるため、テレビ台等は必要ない。

安井委員

学習環境支援事業について、小学校の道徳の教科化に伴う教師用指導書の1冊の単価は。

教育委員会

1冊あたり、税抜きで23,000円である。

安井委員

学校地域連携事業について、社会科副読本は何年生に配付するのか。

教育委員会

小学3年生に配付する。

安井委員

一部改定に伴う印刷は、何年間分行うのか。

教育委員会

2年分をまとめて印刷したいと考える。

隅田副座長

学校地域連携事業に関し、フォリナーサポートについて、西紀中学校に新たに2名の転入があったとの説明であったが、その2名は平成

	29年10月16日現在のフォリナーサポーター派遣対象児童生徒数26名に含まれているのか。
教育委員会 隅田副座長	含んでいる。 外国籍の方の転入があれば、直ちにフォリナーサポーターを配置するという認識でよいか。
教育委員会 隅田副座長 教育委員会	県の事業も活用しながら、篠山市としてすぐに対応している。 フォリナーサポーターの配置基準について、説明願う。 市内学校在籍1年未満の方に対しては、週3回以内、2年以上4年未満の方に対しては、週1回の範囲内で派遣している。
奥土居委員	4年以上の児童生徒の語学力は、日常生活ができる程度の力を習得しているのか。
教育委員会	目標は、3年以内で日常生活ができる程度の語学力を身につけさせることとしているが、その通りに行かないケースもあり、学校では、個々に応じた対応を行っている。
栗山座長	フォリナーサポーターの派遣回数が週1～3回というのは、少ないと考えるがどうか。
教育委員会 安井委員	十分でない部分もあるが、県事業も取り入れながら対応している。 フォリナーサポーターの派遣対象児童生徒は、母語がポルトガル語である日系ブラジル人の方が多いと考えるが、日本語能力はどのような感じか。
教育委員会 安井委員 教育委員会	個々によって違うが、日本語をほとんど理解できない児童生徒もいる。国際理解センターの協力を得ながら日本語理解に努めている。 国際理解センターには、どのような協力をいただいているのか。 国際理解センターの事業として、日本語教室を実施されており、自主的に参加する機会の提供をいただいている。また、フォリナーサポーターの確保等についても紹介いただくなど、協力をいただいている。
安井委員	国際理解センターとフォリナーサポーターの連携は図れているという認識でよいか。
教育委員会 隅田副座長	そのように考えている。 学校教育充実事業について、ALTは北米やオーストラリア等から来ていると思うが、フィリピンは対象になっているのか。
教育委員会	ALTの申し込みについては、英語や中国語など、どの語学にするのか、また小・中のどちらに配属するのかなどの内容となっており、国籍は選ぶことはできない。
隅田副座長	日本の近隣国から来た場合、渡航にかかる経費負担は安くなるのか。

教育委員会	渡航に係る経費は、JETプログラムにより平均化されて請求されるため、どこの国から来ても同額の費用が発生する。
木戸委員	追加説明資料のインクルーシブ教育システム推進事業交付決定通知書及び兵庫教育大学大学院の連携協力に関する覚書について説明を願う。
教育委員会	インクルーシブ教育システム推進事業交付決定通知書は、歳入の県補助金42万7千円を増額する根拠資料である。篠山養護学校勤務の看護師の人件費の3分の1が補助されることとなった。次に、兵庫教育大学大学院の連携協力に関する覚書については、歳入の雑入で2万円を増額する根拠資料である。兵庫教育大学からの実習生を1名受け入れるにあたり2万円を補助（負担）する旨を覚書により締結した旨を示す資料である。
栗山座長 教育委員会	兵庫教育大学と小・中・高校において、連携は図れているのか。 現在、篠山市内の小学校から4名の教員が兵庫教育大学の実習生として参加している。その教員のうち1人が、兵庫教育大学の実習生として、適応指導教室ゆめハウスで研修を行った。その際に小・中学校と連携し共同研究を行った。
木戸委員	非常勤職員の旅費は、公共交通機関で算出せずに距離計算で算出するのが通常なのか。
教育委員会	町並整備事業に関し、旅費の算出については、総務課で一括して行っている。通常は距離計算と聞いている。

こども未来課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

木戸委員	幼稚園預かり保育事業について、指導員の報酬が減額となる一方、指導員報酬（集約）が増額となる理由は何か。
教育委員会	非常勤嘱託職員報酬については、長期休業期間対応指導員の給料に係る部分で、2名の方について応募の状況から不要となったため減額となった。非常勤嘱託職員報酬（集約）について、預かり保育指導員、早朝預かり保育指導員の方の給料に係る部分で年間を精査するなかで増額となる。

木戸委員	不要となった2名分の報酬について、応募がなかったのではなく、子どもの人数からみて募集する必要がなかったとの理解でよいか。
教育委員会	園児の人数は増えており、長期休業期間中の指導員も園児の人数に応じて、確保する必要があることから、募集を行ったが、応募がなく、指導員を確保出来なかった。その対応は、日々の保育の中で派遣指導員やこども未来課職員により対応している。
木戸委員	応募がなかったのはなぜか。市内に人材がないのか。
教育委員会	預かり保育に限らず幼保職の非常勤の方々の賃金については非常に安い状況になっている。他の職種と比較して他の職を選ばれているようである。また、篠山市の中で保育に関わっていただける人材が少ないのではという不安もある。賃金のアップについて、来年度予算に向け調整しており、今後改善を図りたいと考えている。
奥土居委員	放課後児童対策事業について、予算審査をするうえで、古市児童クラブの庁用備品に関する資料の提出を求めている。
栗山座長	古市児童クラブ新築にかかる庁用備品の内訳が分かる資料の提出を願う。
教育委員会	後刻、提出する。(資料：古市児童クラブ新築に伴う教育・保育備品経費 提出済み)
奥土居委員	古市児童クラブのクライミングの下に敷くマットは畳マットなのか。
教育委員会	畳マットは床全体に敷くもので、クライミング下のマットについては別に購入する。
奥土居委員	クライミングで遊ぶ子どもの落下防止のため、20～30cmの厚みのあるウレタンマットを敷くのが通常であり、是非設置してほしい。これまで市内で室内クライミングを設置している事例はあまりないと思うので、不測の事態が起きないように注意してほしい。
教育委員会	クライミング用マットとして20cmのエバーマットを購入したいと考えている。
奥土居委員	病児保育事業について、現在の利用状況の中、病院側の運営に問題等は生じていないのか。
教育委員会	病児保育については、昨年3月から実施し、まだ1年が経過していない中での予算で運営をいただいている。工夫をしていただき順調に運営をしてもらっているが、これからの季節、利用者も増えてくるのが予想されるため、状況をみながら来年度の予算に反映したい。
奥土居委員	市内での待望の病児保育施設であり、周知を市の方でしっかり行い、

病院をサポートしていただきたい。

教育委員会

周知方法等も含めて十分連携を行っている。病院からはフェイスブック等でも発信いただいている。事業開始初年度でもあり、3ヶ月に1回を目途に病院側と懇談している。課題等について協議を行い、よりよい体制で受け入れられるよう充実に図っていきたいと考える。

■政策部

日程第1 議案第86号 平成29年度篠山市一般会計補正予算(第8号)

創造都市課・行政経営課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

木戸委員

企業誘致促進費について、篠山市企業紹介ガイドブック発行後、反響等があったのか。

政策部

企業からは、ガイドブックを見た方から採用への応募をいただいた事例があったと聞いている。また、高校からは、生徒たちが地元企業に関心をもつきっかけになったと聞いており、さらに次のステップアップへとつなげていきたいと考えている。市民からは市内にこんなに多くの企業があるとは知らなかったといった電話をいただいた。

隅田副座長

ガイドブックへの掲載基準はどのようになっているのか。

政策部

掲載基準について、市内の事業所で家族以外の従業員を2人以上雇用した実績がある事業所と、今後操業の予定があり雇用の見込みのある事業所が対象となる。

隅田副座長

ここ3年から5年の間、新規採用していない企業をガイドブックに掲載するのであれば、企業の宣伝の一環となり、高校生の就職先を考える資料とはならないと考えるがどうか。若い人材を求めている企業ばかりの集約であれば、有効な活用を図ることができるかと考えるがどうか。

政策部

ガイドブックの事業効果については、まず市民に市内企業を知っていただくことであると考えている。例えば、将来的に子どもが20歳近くになったときに、そういうものを思い起こしていただくといった長い目を見た効果と、これから就職しようとする方にとって適切な情報を

	<p>提供していくことである。そのため、二つのターゲットがどのようなことを望んでいるのかをもう少し分析していくことが必要であると考えている。次回の発行に向けて、対象を絞り、対象者が何を望んでいるのかをリサーチしながら進めていきたいと考えている。</p>
安井委員	<p>ガイドブックへの掲載については商工会を通じて募集されたと聞いているが、商工会の会員からは聞いていないという声も聞く。また、市内の大手企業を掲載されていない。</p>
政策部	<p>商工会から商工会の会員さんに対して周知いただいていると認識しており、どのように周知されたのか、確認したい。また、市広報等でも周知を行っており、委員ご指摘の企業については、会社のご意思で掲載しなかったということであるが、なぜ掲載への意思を示されなかったのか、確認したい。今後、市民ニーズに対してどう対応するのかということも含め、考えていきたい。</p>
栗山座長	<p>高校生や大学生が市内で働くことができれば、人口減少問題も食い止めることができる。それには企業紹介ガイドブックが重要な要素もっていると考え。大学への進学で市外に出て行った方が、将来篠山に帰ってきてても就職先があると分かる、そんな魅力あるガイドブックを作製してほしい。</p>
政策部	<p>現在、来年度の予算編成を行っており、本日いただいた意見を参考にさせていただきたい。</p>
奥土居委員	<p>大手企業の場合は採用基準が高く、企業紹介ガイドブックを見て働く方は少ないのではないかと。大手企業の掲載ではなく、例えば、市内の人口を減らさないためにも、市内から通勤できる企業を紹介してはどうか。市内企業に就職しなくても、通勤できるのであれば定住してもらえ。そういったことも検討してほしい。</p>
政策部	<p>企業紹介ガイドブックには、福利厚生や待遇面については掲載していないが、高校生や大学生は、それを一番に求めている。一方、大手企業の場合は採用基準がしっかりしており、ガイドブックに掲載されていなくても、採用につながっている。掲載について、どこまで差別化が図れるのか、掲載することで企業にとって不利益が出ないのか、また実際のニーズとして求められているものをどこまで提供できるのか、といった兼ね合いを考えながら進めていきたい。</p>
安井委員	<p>利子に関し、市債償還利子の減額について、低利で借り入れができたことによる減額との説明であったが、何パーセントで借り入れができたのか。</p>

政策部	主なものは臨時財政対策債で、1.3%が0.04%というかなり低利な利率で借入れができた。
木戸委員	全国的に低利な利子で借入れができるようになっているのか。
政策部	借入先として、公の財務省の財政融資と銀行等の民間資金がある。公からの借入れについては、全国一律の利子となっているが、民間等は入札等により決定するため、全国一律ではない。
木戸委員	最近は低利子で借入れができる傾向にあるのか。
政策部	傾向としては全体的に低利で推移している。

■総務部

日程第1 議案第86号 平成29年度篠山市一般会計補正予算（第8号）

総務課・税務課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

隅田副座長	職員人件費について、災害復旧にかかる時間外勤務は、一人当たりどのくらいの時間数なのか。
総務部	地域計画課及び農都環境課から聞き取りを行った。各課で手当額を積算しているが、個別の時間数までは把握していない。
隅田副座長	災害復旧による残業は職員の負担となっていないのか。
総務部	その点も考慮して、一部業者委託を行うなど、負担の軽減に努めている。
隅田副座長	過重な労働で健康を害することのないように担当課としてしっかり管理してほしい。
木戸委員	現在、育児休業を取得している男性職員はいるのか。
総務部	過去には1名あったが、現在はない。
木戸委員	以前に男性の育児休暇について、ニュース等で話題になった際には、男性も育児休業を取得しようという機運が高まり、実際に取得した職員もあったと認識している。男性職員も育児休業が取得しやすいように周知等行ってほしい。
総務部	今後、周知を図っていきたいと考える。

■議員協議

栗山座長 議員間で議論・確認等をしておいた方がよいこと等があれば、発言願う。

— なし —

— 市長等への質問等なし —

■意向確認

議案第86号 平成29年度篠山市一般会計補正予算（第8号）

— 全員賛成の意向 —

栗山座長 この結果を含め、各委員との質疑、答弁の内容について、座長報告を行いたい。報告については、座長に一任いただきたい。

また、本日の会議の記録については、事務局に調整させ、座長、副座長において内容確認を行いたい。

— 異議なし —

13:50 閉会